

産総研特別公開 2024 における地質調査総合センターの出展報告

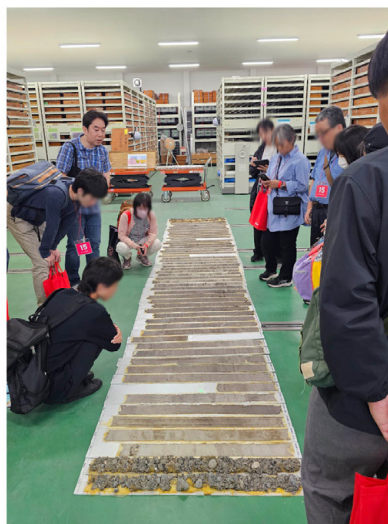
中島 礼¹

2024 年 10 月 5 日 (土) に産総研特別公開 2024 が開催されました。これまでは一般公開という名称で開催されていましたが、今回は特別公開という名称に変更されました。科学技術に興味のある中高生以上 (メインは大学生、大学院生、高専生) が対象となっています。今回の特別公開では、生の研究に触れ現役研究者と交流することを目的としたラボツアーと体験ブース、そして新規企画として採用に向けた研究者や人事担当者との座談会が企画されました。GSJ ではラボツアー 2 件、体験ブース 6 件を出展し、採用座談会に 5 名の若手研究員が参加しました。当日は午後からの雨にもかかわらず大盛況となり、1,659 人の来場者がありました。GSJ ブースにも行列ができるほどの賑わいとなりました。出展担当の皆様、大変お疲れ様でした。



第 1 図

産業技術【岩石】研究所：石を採取する、そしてアーカイブする。地質調査をささえる屋台骨！岩石保管庫見学ツアー。【内容】GSJ の研究者たちが地質調査で採取する岩石標本の収蔵庫にご案内！収蔵数 11 万点を超えていまなお増える標本を保管する「岩石の立体駐車場」のような設備はもちろん、全国よりすぐりの岩石標本を展示。サヌカイトでできた石琴の演奏もできますよ！【担当者】柳澤教雄、佐藤 努、角井朝昭 (地質情報基盤センター)。



第 2 図

産業技術【ボーリングコア】研究所：掘って掘って、平野の地面の下をさぐれ！「コア箱」居並ぶボーリングコア庫の見学ツアー。【内容】平野部の地質調査って、海岸や沢のような露頭がないから難しいんだよね…。ではどうするかって？掘るんです、地面の下を！掘りたてホヤホヤのボーリングコアの分析現場と、全国で掘られた標本を収蔵しているコア倉庫をご案内します。土地の成り立ちを雄弁に語るコア標本の面白さを感じてください！【担当者】納谷友規、田邊 晋、國本節子 (地質情報研究部門)。

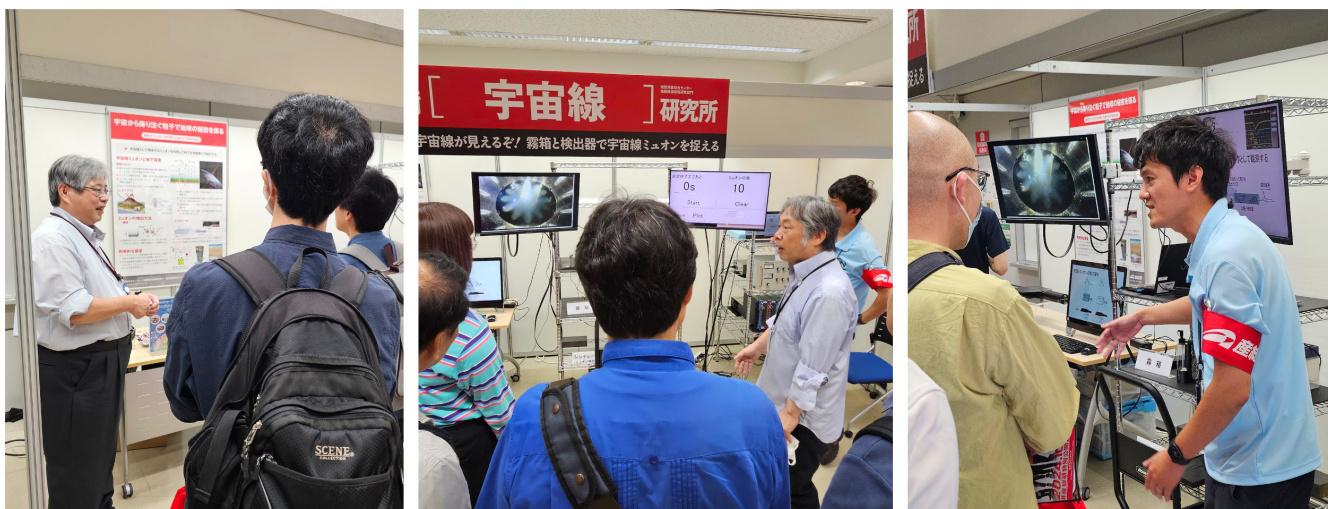
各ラボツアー及び体験ブースの出展内容については、以下の産総研特別公開 2024 の Web ページを参考にしました。

<https://www.aist.go.jp/sc/openhouse/2024/labtour.html> (閲覧日：2024 年 10 月 8 日)

<https://www.aist.go.jp/sc/openhouse/2024/booth.html> (閲覧日：2024 年 10 月 8 日)



第3図 産業技術【土壌環境】研究所：汚染された水を綺麗にする魔法。【内容】刮目せよ！汚染された水（に見立てた色水）を（砂や土に通水・濾過することで）綺麗にする魔法…！砂や土の種類によって化学物質の吸脱着特性はさまざま。その違いがわかるよう、国内の代表的な土壌を取り揃えて実験します。実体顕微鏡で、環境中に放出される身近な化学物質の観察もできますよ。【担当者】原 淳子, 杉田 創, 井本由香利, 斎藤健志, 吉川美穂, 土田恭平（地図資源環境研究部門）。



第4図 産業技術【宇宙線】研究所：見える、私にも宇宙線が見えるぞ！霧箱と検出器で宇宙線ミュオンを捉える。【内容】絶えず宇宙から地球に降り注いでいる宇宙線ミュオン（ μ 粒子）。「密度の高い物体ほど透過しにくい」という性質があるので、見えない地中の空洞や水の状態の可視化に応用できるんです！実際の検出器にも使われるシンチレータや、飛跡を可視化できる霧箱で、宇宙線ミュオンを捉えてみよう！【担当者】児玉匡史, 湊 翔平, 横田俊之, 神宮司元治, 梅澤良介, 小森省吾（地図資源環境研究部門）。



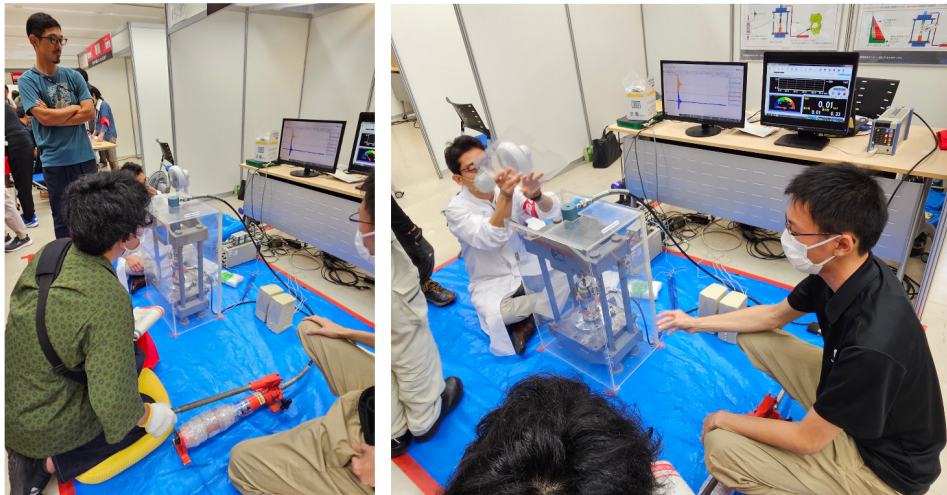
第5図 産業技術【断層】研究所：動きやすい断層って、いったいどんなの？【内容】正断層、逆断層、横ずれ断層…さまざまな種類の断層は、どうしてその方向にずれたんでしょう…？じつは断層のずれ方は、断層の「角度」や「すべりやすさ」などの条件によって変わるんです。どんな姿勢の断層がどう動くのか、模型で体験し、PCで計算してみよう！【担当者】大坪 誠（活断層・火山研究部門）。



第6図
産業技術【大噴火】研究所：
キッチン火山で噴火体験！
【内容】地球の雄大な営み、
火山噴火。ダイナミックなこ
の現象を、ご家庭にもある身
近なもの（ゼラチン）で再現
する噴火実験を観察しまし
よう。透明なゼラチンで作
った模擬火山なら、シース
ルーでマグマの動きがはっ
きり見えますよ！顕微鏡で
、実際の噴火で放出された
マグマの破片（火山灰）も
見てみよう！お土産とし
て火山灰を持って帰るこ
ともできますよ。
【担当者】宝田晋治、石塚
吉浩、古川竜太、宮城磯
治、山崎誠子、中谷貴之、
Chris Conway、Derek
Weller、谷内元、河野裕
希、松本恵子（活断層・火
山研究部門）。



第7図 産業技術【岩石】研究所：見ればわかる？割らねばわからぬ！石のこと。【内容】地質調査の基本は、岩石を割って風化していない断面（＝フレッシュな面）を観察すること。ハンマーで岩石を割って、フレッシュな面を観察しましょう。硬さや割れ方で、岩石の個性がみえてきます。全国各地で収集したいろんな岩石を取り揃えて待ってます。【担当者】村岡やよい、山岡健、羽田裕貴、藪田桜子、三國和音、伊藤剛、西岡芳晴（地質情報研究部門）。



第 8 図
産業技術【地震のしくみ】研究所：
岩石破壊実験で地震発生のメカニズムを探れ！【内容】地震は、地下深くで岩石が壊れる際に発生する波が地表を揺らす現象です。実際に岩石を壊して、波が生じるか実験してみましょう。【担当者】GSJ ジオメカサークル（高橋美紀，細野日向子，前田純伶，朝比奈大輔，大橋聖和，北村真奈美，竹原 孝，金木俊也，宮崎晋行）。



第 9 図 産業技術【採用】研究所：【内容】この企画は、学生を中心とした参加者から、産総研への就職について、学生の時の就職や研究への取り組みや考え方、職場としての産総研の印象などの質問を受け、研究者が本音で語る座談会です。【担当者】高田モモ，堀川卓哉（地図資源環境研究部門），草野有紀（活断層・火山研究部門），松岡 萌，志村侑亮（地質情報研究部門）。